

## [2007年度研究助成選考結果]

去る3月19日、当財団の第49回選考委員会において、新規応募56件に対して下記14件が採択されました。  
また、昨年からの継続研究10件はいずれも助成が認められました。2007年度は併せて24件を助成いたします。

### 〔学術研究〕

研究課題	代表研究者	所属
湧水温、湧出量とシリカ濃度に基づく涵養・湧出機構の推定 —東京都日野市の例—	松山 洋	首都大学東京 都市環境研究科 助教授
多摩川本流の礫洲の特徴と河川水への影響評価 —礫洲インベントリーの作成—	小森 次郎	日本大学 文理学部 自然科学研究所 研究員
多摩川源流域における下水道整備が奥多摩湖の水質問題に及ぼす影響に関する研究	寶 馨	京都大学防災研究所 副所長・教授
多摩川河川水の下水処理水臭の原因としてのアルデヒド系臭気	浦瀬 太郎	東京工業大学 大学院 理工学研究科 助教授
多摩川中流・下流域の河川堆積物と河川水(懸濁態および溶存態)の有害重金属元素分布	加藤 泰浩	東京大学大学院 工学系研究科 助教授
多摩川における雨天時に流出する粒状有機物の起源と特性の評価	春日 郁朗	東京大学大学院 工学系研究科 助手
多摩川河川敷及び流域緑地における草地管理と草地性小動物の生息規定要因の関係把握	勝野 武彦	日本大学 生物資源科学部 教授

### 〔一般研究〕

研究課題	代表研究者	所属
多摩川流域の畑作農家における生活文化の民俗的変容 —生業・食生活・生活用水・年中行事・贈答慣行を中心に—	増田 昭子	川崎市 文化財審議 委員
八王子(浅川水系)市内の用水路の通水システムと水利用形態の実態調査および、保全、活用に向けた可能性の研究	須藤 訓平	多摩美術大学大学院 研究員
多摩川河口干潟における地形・潮位と生物行動の関連性の研究 — 上げ潮・満潮・下げ潮時の干潟の魅力を探る	五明 美智男	NPO法人 海づくり研究会 理事
巨樹・巨木調査と「源流資源マップ」作成	中村 文明	多摩川源流研究所 所長
東京都下多摩川水系およびその流域における昆虫相と分布の変遷(II)	須田 孫七	東京大学 総合研究博物館 協力研究員
鯉川に生息するゲンジボタルの発生とその生活環境の研究	浅原 俊宏	自然の学校 校長
多摩川流域におけるヒメビロウドカミキリ個体群の分布と保全	新里 達也	NPO法人 野生生物調査会